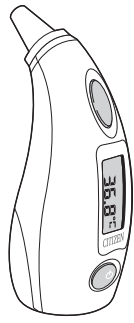


取扱説明書

シチズン耳式体温計
CTD505



- ご使用前に本書を必ずお読みください。
- 本書は保証書を兼ねています。紛失しないよう大切に保管してください。
- ご使用中は必ず本書をお手元に置いてください。

安全上のお願 ご使用前に、必ずお読みください。

強制 必ず実行していただく「強制」内容です。

禁止 してはいけない「禁止」内容です。

危険 人が死亡または重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い危険が想定される場合

- 電池はお子様の手の届くところに置かないでください。→誤飲の恐れがあります。
- 電池を飲み込んだ場合には、化学やけど、粘膜の貫通など、死にいたることがあり、直ちに取出す必要があるため、直ぐに医師の指示に従ってください。

警告 人が死亡または重症を負う可能性が想定される場合

- 検温結果の自己判断、および治療は危険です。必ず医師の指導に従ってください。
- 自己判断は、病気の悪化につながるおそれがあります。
- お子様だけで使わせしないでください。→事故や故障の原因になります。
- 外耳炎、中耳炎など耳に疾患のある方は、使用しないでください。
- 感染や症状の悪化の原因になります。
- 他の人が使用した後はプローブをよく清掃し消毒してから使用してください。
- 感染などの原因になります。
- プローブを耳に無理に挿入しないでください。
- けがなどの原因になります。
- プローブ窓が割れるなど本体が破損した場合は使用しないでください。
- けがなどの原因になります。
- 電池の液が目に入ったり、皮膚に付着したときは、すぐに多量の水で洗い流して、医師の治療を受けてください。
- けがなどの原因になります。

注意 人が傷害を負ったり、物的損害*の発生する可能性が想定される場合

*物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

- 体温計を修理・改造・分解しないでください。→事故や故障の原因になります。
- 先端を持って振ったりしないでください。→事故や故障の原因になります。
- 人の体温測定以外には使用しないでください。→故障の原因になります。
- 携帯電話などの近くで使用したり、強い静電気や電磁波、磁石などに近づけたりしないでください。→誤作動をおこすおそれがあります。
- 高温や直射日光の当たるところ、湿気の多いところ、ほこりの多いところなどでの保管は避けてください。→事故や故障の原因になります。
- 無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えないでください。→故障の原因になります。
- 本体に水をかけないでください。→故障の原因になります。
- 電池の+-の向きを間違えないようにしてください。→漏液、発熱、破裂などをおこし、本体が破損する原因になります。

各部のなまえ

本体および付属品

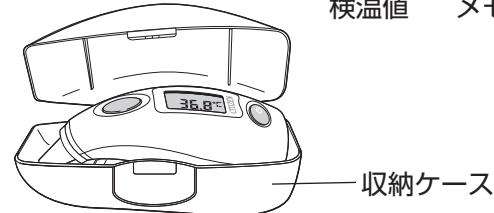
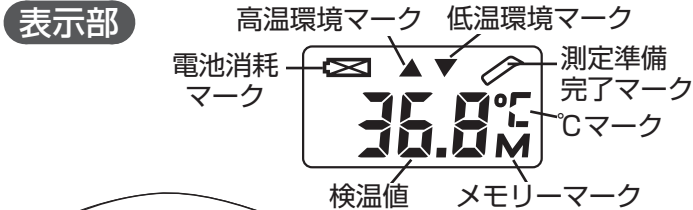
本体



以下のものがそろっているかご確認ください。

- 本体
- 収納ケース
- 取扱説明書 (保証書付)
- 医療機器添付文書
- EMC 技術資料

表示部



保証規定

つぎのような場合には保証期間内でも有料修理になります。

- ・誤ったご使用またはお取り扱いによる故障または損傷。
- ・保管上の不備によるもの、およびご使用者の責に帰すと認められる故障または損傷。
- ・火災、地震、水害、異常電圧、指定以外の電源およびその他の天災地変や衝撃などによる故障または損傷。
- ・保証書のご提示がない場合。
- ・保証書のお買い上げ日、販売店名などの記載に不備がある場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- ・ご使用後の外装面のキズ、破損、外装部品、付属品、消耗品などの交換。

※ お買い上げの販売店にご持参いただく場合の諸費用や弊社にご送付いただく場合の送料等は、お客様の負担となります。

- ・保証書の再発行はいたしませんので大切に保管してください。
- ・本保証書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

保証書

CITIZEN

本書は、お客様が取扱説明書にしたがって正しく使用したにもかかわらず、万一故障した場合、本保証規定にしたがってお買い上げ後 1 年間は無料修理をおこなうことをお約束するものです。お客様にご記入いただきました本保証書は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

CTD505	お買い上げ日:	年	月	日
ご住所:				
お名前:				
販売店名および住所:				

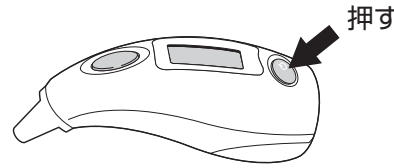
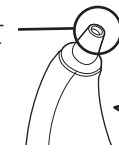
シチズン・システムズ株式会社
〒188-8511 東京都西東京市田無町 6-1-12
0120-88-6295 (お客様相談室)
受付時間: 10~17 時 月~金 (祝祭日、年末年始を除く)
通話料金は無料です。
E-mail: support@systems.citizen.co.jp
http://www.citizen-systems.co.jp

CITIZEN はシチズン時計株式会社の登録商標です。

検査証: 本製品は弊社の定められた検査に合格しております。

体温の測りかた (検温)

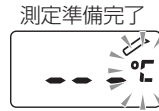
1. **プローブ窓を確認します。**
プローブ窓が汚れている場合はきれいにしてください。
2. **電源スイッチを押します。**
電源スイッチを押すとバックライトが約 2 秒間点灯します。



表示部が全点灯します。

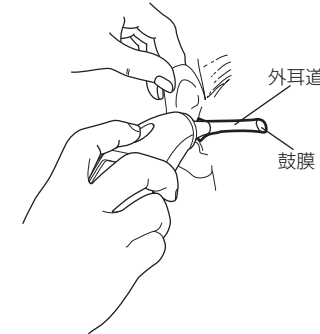


メモリー (前回の測定値) を約 1 秒間表示します。
※初めてお使いになる時やメモリー消去後は --- を表示します。



続いて「ピッ」と鳴り、測定準備完了マーク「」が点灯し「°C」マークが点滅したら測定可能です。

3. **プローブを耳に入れ、測定スイッチを押します。**
① プローブが鼓膜の方向に向くように、耳を軽く引き、耳の穴 (外耳道) をまっすぐにして、ゆっくりやさしく入れます。



- ② 測定スイッチを押し、「ピー」とブザーが鳴ったら検温終了です。(測定時間 約 1 秒)
- ③ プローブを耳から抜いて、測定結果を確認します。



バックライトが約 5 秒間点灯します。
※ 37.5°C 以上の時は赤色のバックライトが点滅し、「ピピッ、ピピッ」とブザーが鳴ります。



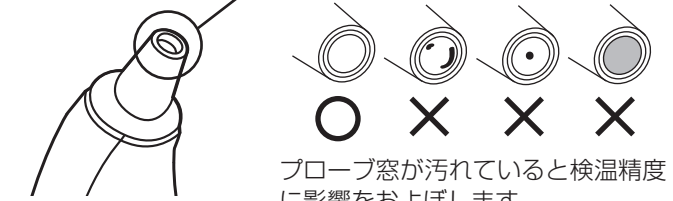
43°C より高いとき



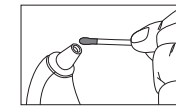
34°C より低いとき

4. **電源を切り、体温計を収納ケースに入れます。**
検温が終わりましたら電源スイッチを押して電源を切ります。
※電源スイッチを押さなくても、約 1 分後、自動的に電源が切れます。
使用後は、ティッシュ又はウェットティッシュで本体、プローブ、プローブ窓の汚れを拭き取り、乾いた布で水気を拭き取ってから収納ケースに入れて保管してください。

△ プローブ窓はきれいに



プローブ窓が汚れていると検温精度に影響をおよぼします。



- 市販の綿棒でプローブ窓を乾拭きしてください。
- 乾拭きで汚れがおちない場合は、綿棒に消毒用アルコールを浸み込ませてから拭き取ってください。

正しい測りかた

耳式体温計の基礎知識

すべての物体からは熱放射が放射されています。本機は、プローブに組み込まれている赤外線センサーで、鼓膜およびその周辺からの熱放射を検出して体温を測定しています。一般的に耳の穴は図 1 のように曲がりくねっています。図 2 のように耳を持ち、斜め後ろに、または、後ろに軽く引くと耳の穴はまっすぐになります。個人差がありますので、測定前に必ず確認してください。正確に測定するためには、耳の穴をまっすぐにしてプローブの先端を鼓膜にまっすぐ向けることが大切です。

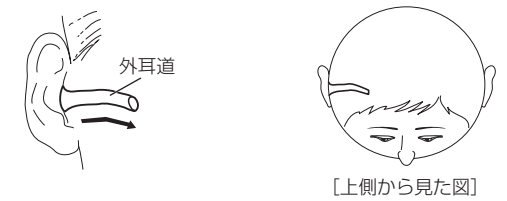


図 1 通常の耳の穴の状態 (曲がりくねっている)

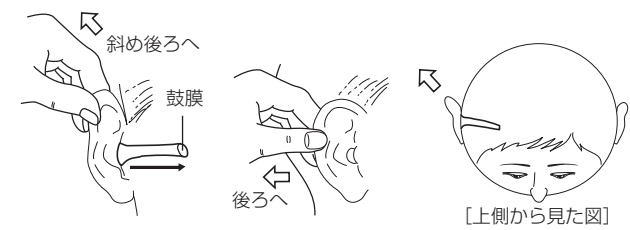
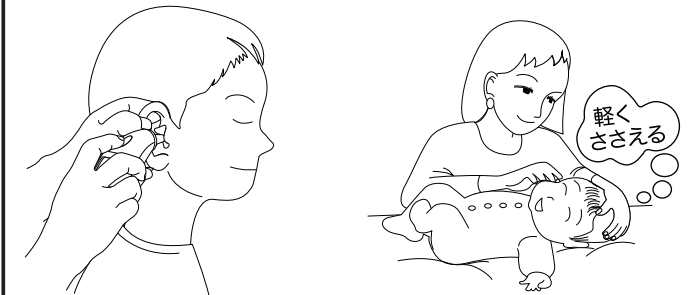


図 2 耳を引いて耳の穴をまっすぐにする

子供や乳幼児を測るとき



- 耳の奥を見てから、プローブをゆっくりやさしく入れてください。
- 耳の穴が小さいときは、入り口をぴったりふさぐようにしてプローブを鼓膜の方向に向けてください。

メモリーの呼び出しかた

本製品は自動記憶した12回分の測定結果（メモリー）を呼び出して確認できます。

- (1) 電源が切れている状態を確認し、測定スイッチを1回押すとメモリーマーク“M”が点滅します。



押す



- (2) もう一度、測定スイッチを押すとメモリー番号1が表示された後、前回の測定結果が表示されます。続けて測定スイッチを押すと、メモリー番号2が表示された後、前々回の測定結果が表示され、測定スイッチを押すたびに、過去の測定結果にさかのぼります。過去12番目のメモリー表示後は、1番目のメモリーを表示します。



メモリー消去のしかた

※個別のメモリーは消去できません。

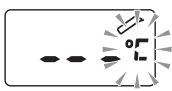
- (1) 電源が切れている状態を確認し、測定スイッチを押したまま電源スイッチを押して離すと全点灯表示します。



- (2) 前回の測定結果が表示されたら、すぐに測定スイッチを離します。



- (3) 2秒後に「ピッ」とブザーが鳴り、℃マークが点滅すると全てのメモリーが消去されます。



こんなときは正しく測れません

- プローブ窓が汚れている場合、正確に測定することができません。使用前にプローブ窓が汚れていないことを確認してください。また、汚れている場合は、市販の綿棒でプローブ窓を乾拭きしてください。乾拭きで汚れがおちない場合は、綿棒に消毒用アルコールを浸み込ませてから拭き取り、良く水気を拭き取ってから約5分後にご使用ください。
- 耳の内部構造は必ず左右が同じ形状ではありません。そのため、人によっては左耳と右耳で測定結果に若干差が出る場合があります。体温を測るときは、できるだけいつも同じ耳で検温してください。
- 耳の穴に耳垢などの汚れがある場合、正確な測定ができない場合があります。その場合には、測定前に耳の清掃をしてください。
- 耳の穴の奥に毛が生えている人は、実際よりも低く測定される場合があります。
- 運動、入浴、食事のあとは、体温が高くなっていますので、約30分間は検温を避けてください。
- 体温は、時間帯、気温、睡眠などの状態により常に変動しています。また、個人差、性別、年齢によっても異なります。日常的に体温を測定し、自分の平常時の検温値を知ることが大切です。
- 使用時はあらかじめ使用される室温になじませてからご使用ください。

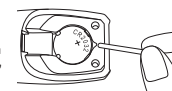
電池交換の方法と注意

電池消耗マーク“”が点滅または点灯したら、電池を交換してください。

- (1) 電池カバーの上側の指がかり部分を押しながら、下方向へスライドさせて電池カバーを外します。





- (2) 電池収納部のすき間に細い棒（金属以外）を差し込み、電池を取り外します。



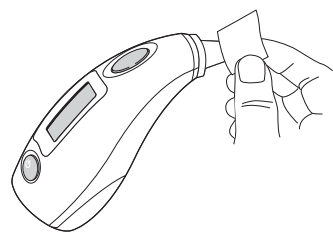
- (3) 電池の(+)側を上にして新しい電池(CR2032)をセットし、電池カバーを閉じます。

電池交換の注意

- が点滅したら、お早めに交換してください。が点灯すると、検温できなくなります。
- 電池はCR2032です。なお、付属の電池はモニター用(機能確認用)ですので電池寿命が短い場合があります。
- 使用済みの電池は、お住まいの自治体で決められた廃棄方法にしたがって、正しく処分してください。
- 長期間使用しない場合、電池は取り外して保管してください。

お手入れと保管方法

- 使用後は、ティッシュやウェットティッシュで本体、プローブ、プローブ窓の汚れを拭き取り、さらにシミにならないように乾いた布で水気を拭き取ってから収納ケースに入れて保管してください。プローブ窓に付着した汚れをそのまま放置すると、正しく測定できなくなります。また、故障の原因になります。







- 消毒用アルコール等に浸さないでください。故障の原因になります。
- シンナー、ガソリン、ベンジン等は故障の原因になりますので使用しないでください。
- 超音波洗浄はしないでください。[故障の原因になります]
- 水中に放置したり、水道の蛇口に直接あてないでください。
- 曲げたり落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 本体に汚れや水気が付着した状態で保管することは避けてください。故障の原因となります。
- 本体、収納ケースを子供の手の届くところには保管しないでください。
- 本体を保存環境範囲外では保管しないでください。故障の原因になります。
※参考(保存温度: -25~55℃、相対湿度: 95% RH以下)
- 水のかかる場所、直射日光のあたる場所、高温多湿になる場所、ホコリの多い場所では保管しないでください。
- 火の近くを避け、振動、衝撃(運搬時を含む)を受ける場所に保管しないでください。
- 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないでください。

耳式体温計 Q & A

- Q1** 脇の下の温度と違います！どっちが正しいの？
A 耳で測った体温と脇の下で測った体温では測定する部位が違うため、検温結果が違う場合があります。単純に比較せずに、一定条件のもとで定期的に測定し、平常時の検温結果と比較してください。
- Q2** 測定のたびに温度が違いますが、どうしてですか？
A もしも測定のたびに違う場合、原因として以下のことが考えられます。確認してから、もう一度、測定してください。
1) 耳の穴をまっすぐにする方法が一定していない。個人差はありますが、一般的に耳の穴は曲がりくねっています。正確に測定するためには耳の穴をまっすぐにしてプローブの先端を耳内の奥にまっすぐ向けることが大切です。取扱説明書(表面)の「正しい測りかた」を確認してください。
2) プローブを耳に挿入する方法が一定していない。安定した検温のためにはプローブをゆっくりやさしく耳に入れてください。また、プローブを耳に挿入するとき、方向、深さが一定でないと測定結果に誤差を生じる場合があります。
3) 短時間で繰り返し測定している。プローブを耳に挿入すると耳内温度に変化を生じることがあります。再度、測定する場合、1分以上時間をあけてください。
- Q3** 右耳と左耳では体温に違いがありますが、どうしてですか？
A 体温は基本的に変わりませんが、耳の内部構造は必ず右耳と左耳が同じ形状ではありません。そのため、人によっては測定結果に若干差が出る場合があります。体温を測るときは、できるだけいつも同じ耳で測定してください。
- Q4** プローブカバーがなくても測定できますか？
A 本機はプローブカバーを付けない状態で正確に測定できるよう作られています。また、他社製のプローブカバーを付けても正確に測定することはできませんので、使用しないでください。
- Q5** プローブカバーがありませんが衛生的ですか？
A 先端のプローブ部を清掃すれば衛生的にご使用になれます。また、本体、プローブ、スイッチ、電池カバーには、抗菌樹脂を使用していますので、付着した雑菌の繁殖を抑え、より清潔に保つことができます。本機は、プローブカバーを必要としないためとても経済的です。
- Q6** 個人的に使用する場合、プローブの汚れは気にしないでいい？
A プローブ窓が汚れている場合、正確に測定することができません。個人で使用する場合でも、使用前に必ず、プローブの汚れを確認してください。また、ご使用後は、プローブ、プローブ窓の汚れを落とし、水気を拭き取ってから保管してください。
- Q7** 耳に炎症等があっても測定できますか？
A 外耳炎や中耳炎などの炎症がある場合、ご使用をお控えください。感染や症状の悪化の原因となります。
- Q8** 耳の穴の小さい赤ちゃんも測定できますか？
A プローブを耳の穴の奥まで挿入しなくても測定できます。耳の穴をまっすぐにして、プローブの中心が耳の穴の中心になる位置で合わせ、プローブを鼓膜に向けてください。無理にプローブを耳の穴に入れる必要はありません。
- Q9** 耳式体温計で脇の下や口の中の温度を測定できますか？
A 耳内温度以外の脇の下や口の中の温度測定はできません。本機は、プローブに組み込まれている赤外線センサーで、耳内(鼓膜および外耳道)からの熱放射を検出して体温を測定するように作られています。
- Q10** イヌやネコなどの動物の体温も測定できますか？
A 人以外のイヌやネコなどの動物の体温測定には使用できません。また、風呂のお湯や冷蔵庫の温度等の測定に使用しないでください。故障の原因になります。

測定ができないとき

故障と疑われる場合には、まず下記の項目について点検をお願いします。それでも正常に作動しないときは、保証規定をお読みの上、修理・サービスをお申しつけください。

こんなとき	点検するところ	直しかた
スイッチを押しても何も表示しない	電池が正しく入っていますか？ 電池が消耗していませんか？	“電池交換の方法と注意”を参照して、正しく入れ直してください。 新しい電池に交換してください。(CR2032)
	測定前の周囲温度が高く(40℃以上)ありませんか？ 連続して測定していませんか？	室温(10℃~40℃)にしばらく(約30分)なじませてから、再度測定してください。
	測定前に体温計が低温環境(10℃以下)に保管されていませんか？ 測定前の周囲温度が低くありませんか？	
 	計測回路の故障です。	弊社お客様相談室にご相談ください。

故障を発見した場合はただちに使用を中止し、
分解せず、販売店または弊社お客様相談室にお問合せください。
受付時間：10~17時
月~金(祝祭日、年末年始を除く)
シチズン・システムズ株式会社 0120-88-6295
お客様相談室 通話料金は無料です。
E-mail: support@systems.citizen.co.jp http://www.citizen-systems.co.jp

本製品の仕様

販売名	シチズン耳式体温計 CTD505
検温方式	赤外線
検温部位	耳内
定格及び電源	DC 3V (乾電池: 直流)、CR2032 × 1個
消費電力	3mW
電池寿命	約1000回
体温表示	数字 3桁+℃、表示単位 0.1℃
表示温度方式	補正温度方式
最大許容誤差	±0.2℃ (35.5℃~42.0℃) ±0.3℃ (上記以外の測定範囲) ※室温23℃にて黒体炉を使用した場合 34.0℃~43.0℃
測定範囲	約68g (電池含む)
質量	約39(幅) × 120(高さ) × 52(奥行) mm
寸法	12回分メモリー、電源自動OFF、バックライト
付加機能	内部電源機器 (困) (困): BF形装着部
電撃保護	周囲温度: 10.0℃~40.0℃
使用環境	相対湿度: 15%~95% RH
保管条件	周囲温度: -25.0℃~55.0℃
	相対湿度: 95% RH以下
付属品	収納ケース、モニター用電池(内蔵)、取扱説明書(保証書付)、医療機器添付文書、EMC技術資料

- ※ 本製品、および取り出した古い電池を廃棄する場合は、お住まいの自治体のルールにもとづいて正しく処理してください。
- ※ 取扱説明書に記載した以外の使用方法及び製造業者以外によって行われた修理、改造、再調整などについて、当社はその責任を負いません。
- ※ 本製品はEMC規格IEC60601-1-2:2007に適合しています。[EMC適合]
- ※ 本製品はJIS T 4207:2005に適合しています。
- ※ 本製品は改良のため、予告なしに仕様変更する事があります。
- ※ 本製品は湿気が多いところや水のかかる場所で使用しないでください。

医療機器認証番号: 224ADBZX00141000
(管理医療機器)

製造販売元
シチズン・システムズ株式会社